

学会記事

2010年度 聖路加看護学会 評議員会報告

- 日時：平成22年9月17日〔金〕17：35～19：00
- 場所：聖路加看護大学2号館 4階講義室
- 出席者：評議員15名（うち理事7名・監事2名）・第15回大会長・第16回大会長，委任状17通

<報告事項>

1. 第15回学術大会に関して，佐藤大会長より資料をもとに報告があった。
 - ・特別講演一般公開：事前申込8名
 - ・事前登録者が予想を大幅に上回り，当日参加者数が未定のため，講演集不足が懸念される
2. 第16回学術大会会長，田代順子氏より挨拶があった。
第16回学術大会日程：2011年9月24日（土）
3. 学会誌編集委員会太田理事より，資料をもとに報告があった。
4. ニュースレター委員会高木理事欠席のため，山田理事長が資料の代読を行った。
5. 学術交流委員会鶴田理事より，資料をもとに報告があった。
6. 庶務の佐居理事より，資料をもとに報告があった。
 - ・名誉会員内諾者について
 - ・2010年度会費未納者約200名。年会費納入確認後，随時，学会誌を発送予定。個別対応による庶務業務が煩雑になっている。そのため，当該年度の会費未納者への学会誌未送付の是非については，来年度，検討を予定している。
 - ・2011年度に選挙管理委員会を発足予定である。上記報告をうけ，以下の提案があった。
 - ・評議員会にて，会費未納者一覧（1年未納，2年未納，3年未納）を提出し，評議員にて未納会員に会費納入を

促してもらえばどうか。

- ・会費納入督促の個別対応方法を検討してはどうか（特別な色の封筒の使用など，通常ではない連絡方法であれば，注意が喚起される）。
7. 2010年度決算報告について大久保理事より説明後，菊地会計監事から2010年度決算の会計監査の結果，適正に処理されていた旨，報告され，異議なく承認された。

<審議事項>

1. 2011年度事業計画案について，資料をもとに山田理事長より説明がなされた。
 - ・高度実践看護開発検討委員会の発足：現行では，聖路加看護学会として報酬を検討する委員会がない。そのため，看護実践，専門看護師，高度専門看護師の活動の支援を意図し，看護実践を報酬制度にのせていくことを意図した委員会として発足したい。本委員会での検討内容を，聖路加看護学会の意見としてまとめていく。
 - ・会計年度・役員任期の変更については事業ではなく総会議事であろうという意見を受け，2011年度事業計画には挙げず，年度の変更に関して来年度検討することとなった（会計年度の変更が決定した場合，役員任期の検討を次の任期の理事に委ねる）。あわせて，事業計画案を修正することとなった。
2. 2011年度予算案について大久保理事より説明があり，異議なく承認された。
3. 第17回学術大会会長に山田雅子氏の推薦が承認された。
4. 総会プログラムと進行表の確認し，一部役割の変更を行った。

以上